

科目名		老年学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕								
老化に伴う身体的・精神的変化と老年疾患の特徴を網羅的に学ぶことで、高齢者医療におけるリハビリテーションの役割を理解でき、作業療法士に必要な老年医学の基礎的知識を修得する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
医療の進歩によりわが国の人口に占める高齢者の割合は著しく増加しており、高齢者への医療・介護の重要性が増している。高齢者を取り巻く社会環境、身体的および精神的特徴などについて学修した後、高齢者で起こりやすい障害や疾病についての理解を深める。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
1. 老化に伴う身体的・生理的・精神的変化の特徴を明確にすることができる。 2. 老年期の代表的疾患を各器官系統ごとに学修することができる。 3. 高齢者に対する作業療法の意義及び留意点を認識できる。								
回数	講義内容							
1	オリエンテーション 栄養・フレイルについて							
2	高齢者の加齢に伴う変化（生理機能）							
3	高齢者の加齢に伴う変化（生理機能）							
4	高齢期の加齢に伴う変化（運動機能）							
5	高齢者体験							
6	高齢期の加齢に伴う変化（精神心理面等）							
7	高齢期の加齢に伴う変化（精神心理面等）、医療・保健・福祉について							
8	高齢者の対応、評価 まとめ							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
配布プリント		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする